
基礎老化学会サーキュラー 第 122 号

日本基礎老化学会 Japan Society for Biomedical Gerontology

2024年3月8日 発行



春先は三寒四温とありますが、大雪が降ったかと思えば翌日は初夏の陽気になる……。今この原稿を書いている日も、東京では1日の寒暖差が15℃近くになるので注意、と言っていました。みなさま体調はお変わりないでしょうか。







さて、11月の長崎でのシンポジウムも盛会に終わり、いよいよ来年度に向け第47回大会の演題申込・参加申込が開始されました。今回は、芝浦工大の福井大会長のもと、東京のウォーターフロント豊洲で開催されます。未来都市のような街で、老化の様々なテーマについて熱く語りましょう。皆様奮ってご参加下さい。

いよいよ年度末です。就職や転勤で異動される方は、会員マイページの変更もお忘れなきよう、よろしく願いいたします。






庶務理事 三浦ゆり

【目次】

1. Topics

- ① 第44回 日本基礎老化学会シンポジウムが開催 → 
- ② 第47回 (2024年)日本基礎老化学会大会参加申込受付中 → 
- ③ 第46回 (2025年)日本基礎老化学会シンポジウム世話人が決定 → 
- ④ 第49回 (2026年)日本基礎老化学会大会大会長が決定 → 
- ⑤ 長寿科学振興財団による若手研究者への研究助成が始まります → 
- ⑥ 異動・卒業など新年度からの登録内容の変更は「会員マイページ」へ → 

2. 議事録

- ① 2023年度 第2回 理事会議事録 → 
- 3. 事務局からのお知らせ → 
- 4. 日本基礎老化学会関連行事 今後の開催予定 → 
- 5. 会員動向 → 
- 6. 賛助会員一覧 → 

1. Topics

① 第 44 回 (2023 年) 日本基礎老化学会シンポジウムが開催

第 44 回 日本基礎老化学会シンポジウム(森 亮一世話人)が、11 月 11 日(土)に長崎大学医学部ポンペ会館で開催されました。「組織再構築と老化」と題し、皮膚に着目した老化研究と社会実装に向けた研究の第一線でご活躍の 5 名の先生にご講演いただきました。全国各地から 44 名が参加し、懇親会にも 27 名が参加して盛会に終わりました。

② 第 47 回 (2024 年)日本基礎老化学会大会参加申込受付中

2024 年 1 月 9 日より、第 47 回日本基礎老化学会大会(芝浦工業大学 豊洲校舎)の演題申込と参加申込が開始されました(福井浩二大会長・芝浦工業大学)。演題申込は 2 月 14 日(水)で締切られ、60 演題を越える一般講演の応募がありました。大会では、日韓合同シンポジウム、企業シンポジウム、組織培養学会とのジョイントシンポジウムなども開催される予定です。事前参加申込は 6 月 7 日(金)まで。皆様のご参加をお待ちしています。

詳細はホームページからご確認ください。

<https://sit-mcblab.sakura.ne.jp/jsbmg47/index.html>

③ 第 46 回 (2025 年)日本基礎老化学会シンポジウム世話人が決定

2025 年に開催予定の第 46 回日本基礎老化学会シンポジウム世話人に木村展之先生(岡山理科大学)が選出されました。

④ 第 49 回 (2026 年)日本基礎老化学会大会大会長が決定

2026 年に開催予定の第 49 回日本基礎老化学会大会・大会長に町田修一先生(順天堂大学)が選出されました。

⑤ 長寿科学振興財団による若手研究者への研究助成が始まります

2025 年度から日本老年学会奨励賞として、長寿科学振興財団による若手研究者への研究助成が行われることになりました。日本基礎老化学会からは 1 名が選出され、100 万円の研究助成が受けられます。また受賞者は、隔年に開催される日本老年学会合同会で受賞テーマについて講演することが義務づけられます。選考方法等の詳細は今後決定されますので、決まり次第、皆様にお知らせ致します。

⑥ 異動・卒業など新年度からの登録内容の変更は「会員マイページ」へ

会員の皆様の中には、所属、住所、連絡先を新年度から変更される方や、ご卒業され新しい場所で働く方もおられると思います。

つきましては、今一度ご自身の登録内容を学会ホームページの会員サイト

[目次に戻る](#)

<https://gkb.jp/login> でご確認いただき、必要に応じて変更をお願い致します。
何かご不明な点がある場合や退会のご連絡は、学会事務局
secretariat@jsbmg.jp までご連絡ください。

2. 議事録

① 2023 年度 第二回日本基礎老化学会定例理事会議事録

日 時：2024 年 2 月 1 日（木）13：00～15：00

開 催：WEB 開催（ZOOM）

出 席：石神、内田、遠藤、柿澤、木村、清水、樋上、丸山、三浦（以上理事）、
大澤、嶋本（以上監事）、中川庶務理事補佐、津田会計理事補佐、福井大会
長、堀田大会長、森 シンポジウム世話人

欠 席：町田理事（委任状提出）、千葉シンポジウム世話人、安田選挙管理委員長

定足数の確認（三浦庶務理事）：理事 9 名参加、1 名委任状提出で本会は成立した
理事長挨拶（石神理事長）

議事：

1. 報告事項

1) 第 1 回定例理事会議事録（三浦庶務理事）

2022 年度会計報告、2023 年度予算案が承認された。

毎日学術フォーラムへの事務委託の延長が承認された。

2) 会計中間報告（内田会計理事）

今のところ、今年度は赤字にならない見込み。

3) 第 46 回（2023 年）日本基礎老化学会大会報告（石神大会長）

コロナ禍後、合同会では初めての対面のみの学会になった。

大会参加者は、217 名であった。

懇親会にも 97 名の参加があり、非常に盛況だった。

4) 第 44 回（2023 年）シンポジウム報告（森 世話人）

全国から 44 名の参加があり、懇親会にも 27 名が参加した。

シンポジウムの報告については、次号の「基礎老化研究」に掲載される予定。

5) 第 47 回（2024 年）日本基礎老化学会大会準備状況（福井大会長）

現在、締切を延長して演題募集中。みなさん奮って演題を出して下さい。

ランチョンセミナー2つと広告が決まった。

[目次に戻る](#)

- 予算に余裕があれば、前日に韓国からの参加者との懇親会を開きたい。
豊洲の会場付近にはホテルがないのでご注意ください。
- 現段階で、何演題集まっているのか（石神）。
- 17 演題だが、その倍くらいは集めたい。
 - ポスター発表と口頭発表はどのように振り分けるのか（石神）。
 - 今のところ一般発表は全て口頭発表を考えているが、演題数が多い場合は、奨励賞に応募している人を優先して口頭発表にする予定。
- 6) 第 45 回（2024 年）シンポジウム準備状況（石神理事長）
テーマ（仮）は「多様な研究資金が支える老化研究」
演者 7 名は現在交渉中。
- 7) 第 48 回（2025 年）日本基礎老化学会大会準備状況（堀田大会長）
合同会なので既に 4 回実行委員会が開かれた。
合同会ポスターと合同シンポジウムの大枠が決まった。
フレイル当事者や認知症当事者に話してもらう企画を設ける。
基礎老化としては「感覚機能の老化」についてシンポジウムを企画する予定。
会長の鳥羽先生から「バイオマーカー」はどうかとの提案あり。
- 8) 編集委員会報告（木村委員長）
9 月号、1 月号の発刊が遅くなっていること申し訳ない。
企画としては今後、AMED-CREST に参画した先生に書いてもらう。
若手研究者に向けたメッセージを書いてもらう。
予算次第だが、校正を業者をお願いしたい。
— コロニーでは校正はやってもらえないのか（石神）。
- 調べたことはない。
 - 校正にはどのくらいの金額がかかるのか（樋上）。
 - 神谷印刷では 10 万円/60-70 ページ（年 20 万円）（三浦）。
 - 今後も検討する。
- 9) 広報・HP 委員会報告（石神委員長）
基礎老化研究の会員限定ページへの入り方を変更した（学会バンクの ID, PW）。
検索機能を更新し、バックナンバーだけを検索できるようにした。
また、バックナンバーを全て新ホームページに組み込み、予定していたホームページのリニューアルを完了した。
- 10) 学術交流委員会報告（柿澤委員長）
IAGG2023 で 2 つのシンポジウムを企画した。
Korea-Japan Joint Symposium に参加し、基礎老化から 8 名が講演した。

[目次に戻る](#)

Japan-Korea Joint Symposium を第 47 回大会で行う予定。

- 11) 老年学会あり方委員会報告（遠藤担当理事）
高齢者の自動車運転に関する報告書を出版予定（プレスリリースも併せて行う）
老年学会の退会規定について話し合った。
新しく老年学会に入った日本老年薬学会から挨拶があった。
- 12) 老年学会理事会報告（石神担当理事）
精神医学会が老年学会から退会した。
退会規定について、過半数の賛成を明記することになった。
理事の定数変更で、基礎老化は 1 人減で 4 人になる見込み。
第 35 回総会(2027 年)会長が樂木宏実先生に決定した。
長寿科学振興財団による若手研究者への助成について、選出方法を基礎老化学会として決める必要があり、詳細がわかり次第理事に情報共有する予定。
—精神医学会の退会理由は？（遠藤）
➤ 内情はわからない。
- 13) 老年学会将来計画委員会報告（樋上担当理事）
基本的には理事会と全く同じ。
長寿科学振興財団による若手研究者への助成について、各分科会が選出方法（年齢制限や選出方法など）を自由に決める。
—いつまでに選出方法を決めるのか確認する（石神）
- 14) 学会バンク年会費納入方法の追加について（三浦庶務理事）
学会バンクのオンライン支払いがクレカの他に、コンビニ、銀行振込が増えた。
2023 年 10 月から運用開始。

2. 審議事項

- 1) 第 46 回（2023 年）日本基礎老化学会大会・会計監査（内田会計理事）
承認された。
承認：9 名
不承認：0 名
- 2) 第 44 回（2023 年）シンポジウム・会計監査（内田会計理事）
承認された。
承認：9 名
不承認：0 名
- 3) 第 46 回（2025 年）シンポジウム世話人の推薦（石神理事長）
木村展之先生（岡山理科大学）に決定した。

[目次に戻る](#)

承認：9名

不承認：0名

- 4) 第49回（2026年）日本基礎老化学会大会長の推薦（石神理事長）

町田修一先生（順天堂大学）に決定した。

承認：9名

不承認：0名

- 5) 休会届：土志田裕太会員（三浦庶務理事）

承認された。

承認：9名

不承認：0名

3. その他

- 1) 山田科学振興財団応募状況（三浦庶務理事）

中村修平先生（奈良県立医科大学）

野崎優香先生（東京理科大学）

を学会として推薦することに決定した。

- 2) 会員動向（三浦庶務理事）

過去5年間年会費未納の5名を退会とすることとした。

- 3) Dog Aging Project への支援と一斉メール送信の基準について（石神理事長）

Dog Aging Project（米国）が NIH からの助成を得られなくなることに
ついて、反対署名を募集する一斉メールを送って欲しいとの依頼があった。しかし、
1.外国の一団体に対して基礎老化学会が支援する形になることと、2.助成を得
られなくなる経緯などの説明が不明確であったため、学会として対応すること
は見送った。

一斉メールについては、送信基準を設けることはせずに案件ごとに対応するこ
ととし、必要があれば理事会に諮る。

3. 事務局からのお知らせ

会員事務、学会事務等についてのお問い合わせは以下の本会事務局へお願いします。本
学会をより良いものにするためには会員の協力が不可欠です。学会への要望等についても
遠慮なく事務局へお寄せください。お待ちしております。

〒100-0003

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F

(株)毎日学術フォーラム（委託先）内

FAX: 03-6267-4555

e-mail: secretariat@jsbmg.jp

[目次に戻る](#)

【日本基礎老化学会入会のご案内】

入会希望の方は、日本基礎老化学会ホームページ<https://www.jsbmg.jp/contact/>の入会申込フォームに記入し、事務局に送信してください。正会員は入会申込と会費の入金確認、学生会員は入会申込と学生であることを証明する書類の確認をもって、申込受付完了となります。

学生であることを証明する書類は、学生証などの PDF ファイルでお願いします。

尚、初回の会費納入はクレジットカードをご利用できません。銀行振込のみになります。下記振込口座に、年会費をお振り込み下さい。

【会費納入のお願い】

会費は正会員が 7,000 円（理事 15,000 円、評議員 10,000 円）、学生会員は無料（2021 年 4 月 1 日から）です。未納分は、会員マイページから確認できます。

※学生会員は毎年年度初めに、学生であることを証明する書類の提示が必要です。

【会員マイページ（学会バンク）から納入する場合】

オンライン決済の方法に選択肢が増えました。

会員マイページにログインし、決済方法をお選び下さい。

領収書のダウンロードができます。

〔クレジットカードで決済する〕

VISA マスター JCB AMEX 等

会員負担の手数料はありません。

〔コンビニで決済する〕

ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート

手数料は会員の負担です。

〔銀行振込で決済する〕

学会の口座に直接振り込むではありません。

会員マイページで手続きし、決済会社 KOMOJU の口座に振り込みます。

手数料は会員の負担です。

【銀行振込の場合】

会員マイページからではなく、直接、学会の口座に振り込む方法です。

銀行振込の場合は、振込者の名前が事務局に通知されません。

お手数ですが、振込んだ際には事務局にお知らせください。

また、領収書が必要な場合も、その旨事務局にご連絡ください。

三菱 UFJ 銀行（銀行コード 0005）

大山支店（支店番号 187）

普通 0559515

名前（口座使用者）：日本基礎老化学会

[目次に戻る](#)

【基礎老化研究誌講読について】

学会年会費には、簡易印刷版（白黒版）基礎老化研究誌購読料が含まれています。フルカラー版は学会 HP からダウンロードしてご利用ください。

ログイン PW は会員マイページ（学会バンク）の PW です。

【日本基礎老化学会の賛助会員のご案内】

日本基礎老化学会では、科学研究を通じて高齢化社会に寄与することをめざしています。学会の活性化や会誌の充実に努め、さらに、その基盤の強化をはかるべく、個人や企業を対象にして広く賛助会員を募っています。会費は一口、年 5 万円です。賛助会員には以下の特典があります。

(1) 学会誌「基礎老化研究」冊子体を毎号お送りいたします。

(2) 「基礎老化研究」に広告（A4 半ページ）を年 3 回無料で掲載します。

賛助会員の詳細は学会事務局にお問い合わせください。

【基礎老化研究誌への広告掲載について】

基礎老化研究誌では広告を募集しています。

1 ページ 5 万円で年 3 回掲載します。ご希望の方は学会事務局にメールにてお問い合わせください。

【入退会、休会、会費等】（secretariat@jsbmg.jp）

入退会、休会、会費、その他不明の事がありましたら、遠慮なく事務局へお問い合わせください。また、大学の研究室や職場を離れた会員については、指導教官や上司から事務局へ連絡をいただくと大変助かります。

【退会について】

退会の処理を適切に行うために、下記の事項をお守りください。

- ✓ 退会の際は、日本基礎老化学会の会員マイページにログインいただき、【事務局へのお問合せ】の内容欄に、
1.氏名、2.ご所属、3.連絡先（Eメール）、4.退会理由、をご記入の上、事務局にお送りください。
- ✓ 日本基礎老化学会の会計年度は 4 月 1 日～3 月 31 日となっています。従いまして、退会時が年度の途中の場合でも、その年度の年会費はお支払いいただくこととなりますのでご了承ください。

【所属・連絡先等、登録内容の変更について】

所属、e-mail アドレス、住所など、登録内容を変更する場合は、会員マイページにログインし、ご自身で変更してください。よろしくお願い申し上げます。

[目次に戻る](#)

4. 日本基礎老化学会関連行事 今後の開催予定

大会

2024年

第47回 日本基礎老化学会大会

大会長：福井 浩二（芝浦工業大学）

日時：2024年6月15日（土）16日（日）

場所：芝浦工業大学豊洲校舎

2025年

第48回 日本基礎老化学会大会（第34回日本老年学会総会7学会合同会）

大会長：堀田 晴美（東京都健康長寿医療センター研究所）

日時：2025年6月27日（金）から29日（日）

場所：幕張メッセ・東京ベイ幕張ホール

シンポジウム

2024年

第45回日本基礎老化学会シンポジウム

世話人：千葉 卓哉（早稲田大学）

日時：2024年11月24日（日）

場所：早稲田大学国際会議場（早稲田キャンパス）

関連国際学会

2026年

The 23rd World Congress of Gerontology and Geriatrics (IAGG 2026)

Date: July 5-9, 2026

Amsterdam, Netherland

<https://www.iagg2026.org>

5. 会員動向（2024年3月4日現在）

正会員：278名

学生会員：79名

名誉会員：21名

合計：378名

賛助会員：7団体

購読会員：5団体

[目次に戻る](#)

6. 賛助会員一覧

下記の諸団体が賛助会員として本学会を支えています。協力を感謝いたします。
賛助会員は随時募集しております。事務局にお問い合わせください。
あなたの会社も賛助会員として老化研究を支えてみませんか？
入会をお待ちしています！

ココロ力株式会社

小林製薬株式会社

大正製薬株式会社

東洋レヂン株式会社

日本水産株式会社

(株) ファンケル総合研究所

マルサンアイ株式会社



日本基礎老化学会サーキュラー 第 122 号

2024 年 3 月 8 日発行

日本基礎老化学会

企画・発行 日本基礎老化学会事務局

(編集 三浦ゆり)

〒100-0003

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F

(株)毎日学術フォーラム (委託先) 内

Web site: <https://www.jsbmg.jp/>

E-mail: secretariat@jsbmg.jp

[目次に戻る](#)